



寺口麻穂

ドギー パラダイス!

犬と人間の快適な生活



飼い主の リーダーシップとは?

くと威嚇したり、噛み付いたりする
5) 呼んでも来ない
6) ヘッドやソファから下ろそうとすると威嚇する
などです。そうしてパックを守りながら、自分の優勢を下のものに示します。しかし、人間と暮らすことになった犬は、その犬生(犬の人生)の中で「パック・リーダー」になる必要がないのです。必ず飼い主の人間がリーダーであり、犬はフォロワー(いわゆる自分の存在)であるという図式を描かないといけません。
愛犬が可愛くてつい甘い甘やかしがち、自分の生活が忙しく放っておきっぱなし、犬だつて自由がいいのでは?と、何でも好き放題させている。そんなことはありませんか? それらは飼い主のリーダーシップ不足です。わが「恩師」Dog Whisperer ことCesar Milanの口癖は、「Rules (規則)」、Boundaries (境界線)、「Limits (制限)」をきちんと与える事。犬は精神的な安定のために決まりが必要なのです。決まりがあることで、自分のやるべきことを理解し、リラクセスします。反対に、リーダーの役割を担おうとする犬は、パックのための様々な責任と義務からストレスをため、その結果、健康を害する危険もあるのです。愛犬がリラクセスして、のんびり気楽に毎日を過ごせるよう、飼い主と愛犬のあるべき位置をきちんと築き、愛犬から信頼・尊敬されるリーダー像に近づけるよう頑張ってみましょう!

船が遭難し無人島に漂着! レスキュー隊が助けに来るまで、その島でサバイブしなくては…。そんな事態になった時、あなたならどんな人物に行きますか? おろおろうろたえたり、感情の浮き沈みが激しい人にはきつと誰もついてこないでしょう。また、一匹狼で自分のことだけ考えているような人は、他の人からの協力も得られませんね。何かなんでもサバイブしようという勇氣に満ちた「氣力」を持ち、危機を乗り越えられる強靱な「体力」を備え、冷静に様々な状況判断が出来る、アイデアがどんどん浮かぶ「知力」がバランスよく備わっている人物。そんな人こそがみんなを救える、またみんながついてくる人物ではないでしょうか。この像こそ、あなたの愛犬が飼い主に求めているリーダー像なのです。

犬の習性で是非覚えておきたい重要なポイントとして、
1) 犬はパック・アニマル(群れ社会)である
2) 縦社会の中に住んでいる
ということとです。犬は、自分のパック(群れ)を認識したら、その中の自分の位置を探します。すでに優れたリーダーがパックに存在していれば、犬はそのリーダーに服従を示します。もし、自分のパックに力強く、尊敬できるリーダーが認識できない場合、犬は自分でその役を担おうとします。それは、犬たちが「サバイバルのために、優れたリーダーが絶対必要で、パックを引っ張っていかねばならない」という本能を備えているからです。
犬が人間と暮らす中でリーダーになろうとすると、いくつかの問題行動を示します。

例えば、

- 1) 外に向かつてきたたまく吠え「外敵」を威嚇する
- 2) 散歩中に他の犬をやたらと威嚇する
- 3) 散歩の時に行きたいところ、自由に飼い主を引っ張って連れて行く
- 4) 食事中誰かが近づ

The New York Times



飼い主がしっかりリーダーシップをとることが、愛犬との幸せな暮らしの鍵となる



てらぐちまほ

在米22年。かつては人間の専門家を目指し文化人類学を専攻。2001年からキャリアを変え、子供の頃からの夢であった「犬の専門家」に転身。地元のアニマル・シェルターでアダプション・カウンセリングやトレーニングに関わり、個人ではDoggie Project (www.doggieproject.com) というビジネスを設立。犬のトレーニングや問題行動解決サービスを提供しつつ、13歳になるピットブル、ジュリエットとニュージャーシーで楽しく生活中。ご意見・ご感想は: info@doggieproject.com